

独自分析レポート

プラント・エンジニアリング業 主要10社 過去2年における決算まとめ

ヒューマンリソシア株式会社
「建設HR」編集部



目次

はじめに … 3

2019年度3月期決算 … 4

2020年度3月期決算 … 6

2021年度3月期決算 … 11

はじめに

「建設HR」編集部では、建設業界に特化した人材動向／市場動向／未来予測などの調査・分析から、独自調査レポートやマンスリーレポート、建設DXの最新ソリューションを紹介するセミナーなど、建設業界に関わるさまざまな情報発信を行っています。

本レポートでは、プラント・エンジニアリング業の主要上場企業各10社の過去3年分の決算資料（決算短信）から建設市場動向をまとめました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、建設業関連各社の決算はどのように推移しているのか、来期（2022年3月期）についてはどのような状況になるのか、検討する参考資料としてご利用いただければ幸いです。

2019年度3月期決算

<プラント・エンジニアリング業> 2019年度3月期決算概況

■ 10社中7社が増収増益と好調な決算

石油精製、化学、製鉄、発電等の製造設備の施工などを手掛けるプラントエンジニアリング主要10社の19年3月期決算は、10社中7社が増収増益、うち東芝プラントシステム、タクマ、メタウォーター、太平電業、新興プランテック、富士古河E & Cの6社の経常利益が2ケタ増と、好調な結果となりました（=図表1）。ただし、業界2位の千代田化工建設では米国の大型LNG（液化天然ガス）プロジェクトにおいて想定外のコスト増が発生したとして、大幅な赤字を計上しています。

2020年3月期の業績予想については、千代田化工建設、栗田工業、タクマ、メタウォーター、太平電業の5社が増収増益を予想しており、好調な決算が続くと見込まれます。

【図表1 プラント・エンジニアリング業主要10社の2019年3月期（連結）の実績と2020年3月期の予想値】

企業名	2019年3月期					2020年3月期業績予想			
	売上高 (百万円)	前期比	経常利益 (百万円)	前期比	傾向	売上高 (百万円)	前期比	経常利益 (百万円)	前期比
日揮	619,241	85.7%	32,304	129.6%	減収増益	500,000	80.7%	26,000	80.5%
千代田化工建設	341,952	66.9%	-192,998	—	減収減益	390,000	114.1%	12,000	—
東洋エンジニアリング	294,993	87.9%	3,426	—	減収増益	240,000	81.4%	3,000	87.6%
栗田工業	259,409	109.5%	23,919	108.2%	増収増益	278,000	—	29,200	—
東芝プラントシステム	244,239	105.0%	22,324	110.3%	増収増益	230,000	94.2%	19,000	85.1%
タクマ	121,950	103.2%	12,334	115.6%	増収増益	130,000	106.6%	12,500	101.3%
メタウォーター	117,342	105.8%	7,624	117.9%	増収増益	125,000	106.5%	8,000	104.9%
太平電業	101,141	124.3%	4,013	117.3%	増収増益	104,000	102.8%	5,200	129.6%
新興プランテック	97,331	108.6%	7,939	119.7%	増収増益	—	—	—	—
富士古河E&C	87,901	109.5%	4,852	112.7%	増収増益	84,000	95.6%	4,800	98.9%

2020年度3月期決算

<プラント・エンジニアリング業> 2020年度3月期第1四半期決算概況

■ 10社中4社が増収増益、利益面の改善が進む

栗田工業、メタウォーター、太平電業、富士古河E&Cの4社が増収増益となっています（=図表2）。前年同四半期は大幅な赤字であった千代田化工建設は黒字を確保。赤字のメタウォーターも、前年同四半期より赤字額が減少するなど、6社が増益となっており、利益面の改善が進んでいます。

日揮、千代田化工建設、東洋エンジニアリングの大手3社の売上高が大幅に減少した影響で、主要10社合計では減収増益となっていますが、全体的に見ると好調な決算と言えます。

【図表2 プラント・エンジニアリング業主要10社の2020年3月期第1四半期決算（連結）の実績】

企業名	2020年3月期第1四半期								
	売上高 (百万円)	前年 同四半期 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	傾向
日揮	107,454	73.5%	2,879	51.5%	5,328	61.8%	2,100	79.5%	減収減益
千代田化工建設	86,471	92.4%	9,076	-	3,698	-	2,274	-	減収増益
栗田工業	64,305	103.3%	10,182	628.9%	10,375	547.5%	7,266	496.7%	増収増益
東洋エンジニアリング	58,413	74.2%	1,990	104.7%	1,540	63.4%	2,535	182.8%	減収増益
東芝プラントシステム	52,657	119.6%	2,138	73.4%	2,007	48.7%	726	27.8%	増収減益
タクマ	26,269	118.1%	1,261	100.5%	1,524	91.9%	623	53.4%	増収減益
太平電業	23,274	112.8%	2,050	237.8%	2,133	195.2%	1,417	191.7%	増収増益
レイズネクスト	17,757	133.5%	859	102.8%	967	105.3%	563	92.8%	増収減益
富士古河E&C	16,125	105.0%	412	-	395	-	222	-	増収増益
メタウォーター	14,848	128.2%	-1,563	-	-1,659	-	-1,162	-	増収増益
合計	467,573	92.1%	30,847	332.3%	27,967	180.8%	16,564	308.7%	減収増益

<プラント・エンジニアリング業> 2020年度3月期第2四半期決算概況

■ 10社中4社が増収増益であり、利益は改善傾向

千代田化工建設、栗田工業、タクマ、レイズネクスト、4社が増収増益となっています（=図表3）。業界首位の日揮は第1四半期に続いて減収減益となっていますが、通期の業績予想は変更していません。

【図表3 プラント・エンジニアリング業主要10社の2020年3月期第2四半期決算（連結）の実績】

企業名	2020年3月期第2四半期								
	売上高 (百万円)	前年 同四半期 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	傾向
日揮	218,354	-21.5%	7,203	-30.1%	10,360	-35.1%	4,474	-36.5%	減収減益
千代田化工建設	174,903	19.5%	14,051	-	6,883	-	4,788	-	増収増益
栗田工業	131,758	4.1%	18,772	126.3%	13,521	135.2%	13,490	133.6%	増収増益
東芝プラントシステム	116,625	8.0%	6,811	-22.8%	7,250	-33.2%	4,137	-41.3%	増収減益
東洋エンジニアリング	112,647	-23.8%	2,869	252.5%	1,808	-41.5%	2,703	67.0%	減収増益
レイズネクスト	58,216	32.9%	4,202	17.1%	4,332	16.9%	8,327	240.0%	増収増益
タクマ	57,765	14.1%	3,730	-0.6%	4,048	-5.5%	3,130	3.2%	増収増益
太平電業	52,715	12.0%	2,454	-6.2%	2,491	-16.7%	1,701	-16.0%	増収減益
富士古河E&C	34,594	-9.3%	1,421	8.6%	1,356	4.6%	862	3.4%	減収増益
メタウォーター	34,052	15.3%	-2,957	-	-3,077	-	-2,202	-	増収赤字幅縮小
合計	991,629	-2.4%	61,513	-201.8%	52,049	-200.7%	41,410	-	減収増益

* 千代田化工建設の前年同四半期の純利益は▲108,606百万円、
メタウォーターは同▲2,368百万円、純利益合計は同▲81,138百万円

<プラント・エンジニアリング業> 2020年度3月期第3四半期決算概況

■ 5社が増収うち3社が増収増益であり、業績は改善傾向

10社中5社が増収であり、このうち栗田工業、太平電業、レイズネクストの3社が増収増益となっています（＝図表4）。太平電業は売上高が前年同期比17.7%増、純利益が同41.8%増、レイズネクストは売上高が同19.6%増、純利益が同149.4%増と大幅な増収増益であり、両社ともに通期業績予想の純利益を上方修正しています。

前年同期は純利益が▲128,151百万円であった千代田化工建設が、16,867百万円の黒字に転じるなど、業界全体で収益性が向上しています。

【図表4 プラント・エンジニアリング業主要10社の2020年3月期第3四半期決算（連結）の実績】

企業名	2020年3月期第3四半期								傾向
	売上高 (百万円)	前年 同四半期 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期 増減率	
日揮	342,234	-19.4%	13,451	-11.8%	18,367	-19.0%	4,784	-51.9%	減収減益
千代田化工建設	272,667	-10.9%	24,536	-	20,877	-	16,867	-	減収増益
東洋エンジニアリング	165,211	-26.3%	1,850	222.9%	1,279	-66.2%	1,726	18.8%	減収増益
栗田工業	197,072	2.8%	24,948	87.8%	24,415	77.2%	16,965	118.5%	増収増益
東芝プラントシステム(上場廃止)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
タクマ	90,892	8.7%	6,108	-15.0%	6,679	-16.1%	5,150	-8.6%	増収減益
メタウォーター	56,502	12.7%	-3,473	-	-3,494	-	-2,563	-	増収赤字幅縮小
太平電業	81,167	17.7%	5,132	54.8%	5,375	45.2%	3,414	41.8%	増収増益
レイズネクスト	85,722	19.6%	7,024	15.2%	7,265	15.1%	10,311	149.4%	増収増益
富士古河E&C	53,767	-6.8%	2,756	26.1%	2,697	25.1%	1,900	37.6%	減収増益
合計	1,345,234	-9.0%	82,332	-229.1%	83,460	-264.4%	58,554	-	減収増益

* 千代田化工建設の前年同期の営業利益は▲107,790百万円、経常利益は▲107,405百万円、純利益は▲128,151百万円

* メタウォーターの前年同期の営業利益は▲3,893百万円、経常利益は▲3,733百万円、純利益は▲2,648百万円

* 東芝プラントシステムは2020年1月27日をもって上場廃止

<プラント・エンジニアリング業> 2020年度3月期決算概況

■ 7社が増収、6社が増収増益となり好調な決算、2021年3月期については減収減益の予想

売上高は7社が前年を上回り、6社が増収増益となっています（=図表5）。10社合計の売上高は前期比5.8%減となっていますが、前期はマイナスであった営業利益、経常利益、純利益がいずれもプラスに転じており、決算は改善傾向にあると思われます。

2021年3月期については、業績予想を発表した7社のうち4社が売上高は前期を上回るとしており、プラント・エンジニアリング業界では、新型コロナウイルス感染症の業績に与える影響はそれほど大きくないと見られているようです（=図表6）。

【図表5 プラント・エンジニアリング業主要10社の2020年3月期（連結）の実績】

企業名	2020年3月期								傾向
	売上高 (百万円)	前年同期 増減率	営業利益 (百万円)	前年同期 増減率	経常利益 (百万円)	前年同期 増減率	純利益 (百万円)	前年同期 増減率	
日揮	480,809	-22.4%	20,234	-13.0%	22,367	-30.8%	4,117	-82.8%	減収減益
千代田化工建設	385,925	12.9%	26,789	-	18,644	-	12,177	-	増収増益
栗田工業	264,807	2.9%	27,479	38.4%	26,691	31.7%	18,287	51.8%	増収増益
東洋エンジニアリング	219,094	-25.7%	1,890	-	2,467	-28.0%	1,664	-	減収増益
レイズネクスト	140,578	44.4%	10,040	30.7%	10,239	29.0%	12,258	134.6%	増収増益
タクマ	134,454	10.3%	9,600	-17.3%	10,300	-16.5%	7,445	-15.9%	増収減益
メタウォーター	128,723	9.7%	8,223	8.1%	8,132	6.7%	5,677	9.8%	増収増益
太平電業	119,459	18.1%	9,450	170.6%	9,580	138.7%	6,190	121.4%	増収増益
富士古河E&C	81,986	-6.7%	5,929	20.7%	5,807	19.7%	3,678	19.3%	減収増益
田辺工業	37,708	0.6%	2,623	7.3%	2,685	7.7%	1,880	22.8%	増収増益
合計	1,993,543	-4.0%	122,257	-	116,912	-	73,373	-	減収増益

※「-」は前期実績がマイナス

【図表6 プラント・エンジニアリング業主要10社の2021年3月期（連結）の業績予想】

企業名	2021年3月期の業績予想					
	売上高	前期比	営業利益	前期比	純利益	前期比
日揮	480,000	-0.2%	20,000	-1.2%	8,000	94.3%
千代田化工建設			-			
栗田工業	268,000	1.2%	22,500	-18.1%	16,350	-10.6%
東洋エンジニアリング	210,000	-4.2%	500	-73.5%	0	-100.0%
レイズネクスト	145,000	3.1%	9,400	-6.4%	6,300	-48.6%
タクマ	135,000	0.4%	10,800	12.5%	8,400	12.8%
メタウォーター	130,000	1.0%	9,000	9.4%	6,200	9.2%
太平電業			-			
富士古河E&C			-			
田辺工業	35,000	-7.2%	1,450	-44.7%	1,000	-46.8%

※「-」は未定

2021年度3月期決算

<プラント・エンジニアリング業> 2021年度3月期第1四半期決算概況

■ 7社が減収、うち4社が減収減益、通期は利益面で厳しい予想

売上高は7社が前年同期を下回り、このうち4社が減収・純減益となっています（= 図表7）。10社合計の売上高は前年同期比8.9%減、営業利益は同26.1%減、経常利益は同14.8%減、純利益は同21.6%減となり、厳しい決算となっています。

今期については、5社が増収と予想してはいますが、純利益については7社が減益と予想しており、利益面では厳しい環境にあると予想されています。

【図表7 プラント・エンジニアリング業主要10社の2021年3月期第1四半期決算（連結）の実績】

企業名	2021年3月期第1四半期								
	売上高 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	傾向
日揮	96,858	-9.9%	4,219	46.5%	4,377	-17.8%	1,412	-32.7%	減収減益
千代田化工建設	65,537	-24.2%	5,294	-41.7%	4,843	31.0%	4,475	96.8%	減収増益
栗田工業	60,980	-5.2%	6,128	-40.1%	4,189	-42.6%	4,028	-44.9%	減収減益
東洋エンジニアリング	44,045	-24.6%	562	-71.7%	60	-96.0%	-246	-	減収減益
タクマ	32,289	22.9%	2,217	75.8%	2,526	65.8%	1,870	200.1%	増収増益
太平電業	26,311	13.0%	1,761	-14.1%	1,984	-7.0%	1,201	-15.3%	増収減益
レイズネクスト	23,375	31.6%	1,694	97.2%	1,844	90.7%	1,139	102.3%	増収増益
メタウォーター	14,185	-4.5%	-2,377	-	-2,393	-	-1,861	-	減収減益
富士古河E&C	13,872	-14.0%	403	-2.3%	458	15.9%	277	24.4%	減収増益
田辺工業	7,098	-3.9%	377	60.4%	406	61.2%	247	101.6%	減収増益
合計	384,550	-8.9%	20,278	-26.1%	18,294	-14.8%	12,542	-21.6%	減収減益

<プラント・エンジニアリング業> 2021年度3月期第2四半期決算概況

■ 7社が減収、5社が減収減益、10社合計では第1四半期よりやや改善するも厳しい決算が続く

売上高は7社が前年同四半期を下回り、うち5社が減収減益となっています（=図表8）。10社合計の売上高は前年同四半期比3.8%減（第1四半期は8.9%減）、純利益は同17.3%減（第1四半期は21.6%減）となっており、厳しいながらも売上高、純利益ともに第1四半期よりやや改善されてはいますが依然として厳しい決算となっています。

2021年3月期の通期業績予想は、栗田工業が売上、純利益を上方修正、レイズネクストとメタウォーターが純利益を上方修正しています。

【図表8 プラント・エンジニアリング業主要10社の2021年3月期第2四半期決算（連結）の実績】

企業名	2021年3月期第2四半期								
	売上高 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	傾向
日揮	199,400	-8.7%	11,508	59.8%	11,928	15.1%	3,973	-11.2%	減収減益
千代田化工建設	161,545	-7.6%	5,174	-63.2%	4,770	-30.7%	5,795	21.0%	減収増益
栗田工業	131,012	-0.6%	16,460	-11.4%	15,846	-15.8%	10,772	-20.2%	減収減益
東洋エンジニアリング	89,701	-20.4%	1,214	-57.7%	1,415	-21.7%	773	-71.4%	減収減益
タクマ	70,352	21.8%	5,826	56.2%	6,244	54.2%	4,725	51.0%	増収増益
レイズネクスト	63,355	8.8%	4,836	15.1%	4,967	14.6%	3,227	-61.2%	増収減益
太平電業	60,394	14.6%	4,450	81.3%	4,700	88.7%	3,054	79.5%	増収増益
メタウォーター	33,980	-0.2%	-3,458	-	-3,547	-	-2,706	-	減収赤字幅拡大
富士古河E&C	32,133	-7.1%	1,627	14.5%	1,693	24.8%	1,127	30.8%	減収増益
田辺工業	16,793	-2.4%	1,097	-1.8%	1,144	0.2%	689	-6.6%	減収減益
合計	858,665	-3.8%	48,734	-7.5%	49,160	2.1%	31,429	-17.3%	減収減益

<プラント・エンジニアリング業> 2021年度3月期第3四半期決算概況

■5社が減益、1社が赤字であり、利益面で厳しい決算結果となる

売上高は5社が前年同四半期を下回り、うち3社が減収減益となっています（=図表9）。純利益を見ると5社が減益、1社が赤字となっていることから、利益面で厳しい決算になっていることがわかります。

10社合計の売上高は前年同四半期比▲4.2%（第2四半期は▲3.8%）、純利益は同▲18.6%（同▲17.3%）となっており、売上高、利益ともに第2四半期よりも少し悪化しています。

2021年3月期の通期業績予想は、太平電業と田辺工業が売上高、純利益ともに上方修正、富士古川E&Cが純利益を上方修正しています。

【図表9 プラント・エンジニアリング業主要10社の2021年3月期第3四半期決算（連結）の実績】

企業名	2021年3月期第3四半期								
	売上高 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	営業利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	経常利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	純利益 (百万円)	前年 同四半期比 増減率	傾向
日揮	304,928	-10.9%	17,317	28.7%	18,520	0.8%	6,995	46.2%	減収増益
千代田化工建設	242,976	-10.9%	6,064	-75.3%	6,208	-70.3%	6,467	-61.7%	減収減益
栗田工業	198,007	0.5%	24,213	-3.4%	15,638	-8.3%	14,925	-12.0%	増収減益
東洋エンジニアリング	133,088	-19.4%	2,109	14.0%	1,963	53.5%	882	-48.9%	減収減益
タクマ	105,584	16.2%	8,359	36.9%	8,954	34.1%	6,635	28.8%	増収増益
レイズネクスト	100,057	16.7%	7,432	5.8%	7,640	5.2%	5,002	-51.5%	増収減益
太平電業	95,251	17.4%	8,064	57.1%	8,464	57.5%	5,546	62.4%	増収増益
メタウォーター	58,497	3.5%	-1,086	-	-1,235	-	-1,077	-	増収赤字幅縮小
富士古河E&C	49,755	-7.5%	3,050	10.7%	3,101	15.0%	2,066	8.8%	減収増益
田辺工業	26,680	-0.1%	1,960	3.1%	2,036	4.7%	1,303	-4.3%	減収減益
合計	1,314,823	-4.2%	77,482	-8.1%	71,289	-8.7%	48,744	-18.6%	減収減益

<プラント・エンジニアリング業> 2021年度3月期決算概況

■ 10社合計で売上高6.3%減、純利益10.4%減と厳しい決算となるも環境関連企業は増収増益

2021年3月期の決算は千代田化工建設と東洋エンジニアリングが大幅な減収減益となり、10社合計でも売上高が前期比6.3%減、営業利益は同9.4%減、経常利益は同1.1%減、純利益は同10.4%減と厳しい決算となりました（=図表10）。ただし、水処理プラント等の環境関連プラントを中心に事業展開する栗田工業、メタウォーター、タクマの3社は増収増益となっており、得意分野によって明暗が出ています。

【図表10 プラント・エンジニアリング業主要10社の2021年3月期（連結）の実績】

企業名	2021年3月期								傾向
	売上高 (百万円)	前期比 増減率	営業利益 (百万円)	前期比 増減率	経常利益 (百万円)	前期比 増減率	純利益 (百万円)	前期比 増減率	
日揮	433,970	-9.7%	22,880	13.1%	25,506	14.0%	5,141	24.9%	減収増益
千代田化工建設	315,393	-18.3%	7,015	-73.8%	8,462	-54.6%	7,993	-34.4%	減収減益
栗田工業	267,749	1.1%	31,529	14.7%	29,150	9.2%	19,088	4.4%	増収増益
東洋エンジニアリング	184,000	-16.0%	1,615	-14.6%	2,781	12.7%	814	-51.0%	減収減益
タクマ	146,726	9.1%	10,473	9.1%	11,028	7.1%	7,529	1.1%	増収増益
レイズネクスト	145,914	3.8%	10,386	3.4%	10,657	4.1%	7,344	-40.1%	増収減益
メタウォーター	133,355	3.6%	10,863	32.1%	11,053	35.9%	6,542	15.2%	増収増益
太平電業	127,779	7.0%	7,400	-21.7%	8,329	-13.1%	5,613	-9.3%	増収減益
富士古河E&C	74,168	-9.5%	5,916	-0.2%	5,920	1.9%	3,902	6.1%	減収増益
田辺工業	38,123	1.1%	2,653	1.1%	2,742	2.1%	1,754	-6.7%	増収減益
合計	1,867,177	-6.3%	110,730	-9.4%	115,628	-1.1%	65,720	-10.4%	減収減益

■ 10社合計で売上高3.8%増、純利益8.6%増と好調な業績を予想

2022年3月期の業績予想は10社合計で売上高が前期比3.8%増となりました（=図表11）。営業利益は同6.5%減、経常利益は同8.0%減と減少ですが純利益は同8.6%増となり、堅調な業績が予想されています。今期は非常に厳しい決算であった東洋エンジニアリングが大幅な増収増益に転じ、今期好調であった栗田工業は引き続き増収増益の予想となっています。

【図表11 プラント・エンジニアリング業主要10社の2022年3月期（連結）の業績予想】

企業名	2022年3月期の業績予想							
	売上高 (百万円)	前期比 増減率	営業利益 (百万円)	前期比 増減率	経常利益 (百万円)	前期比 増減率	純利益 (百万円)	前期比 増減率
日揮	470,000	8.3%	16,000	-30.1%	19,000	-25.5%	13,000	152.9%
千代田化工建設	300,000	-4.9%	11,000	56.8%	9,000	6.4%	6,000	24.9%
栗田工業	276,000	3.1%	32,000	1.5%	31,300	7.4%	21,100	10.5%
東洋エンジニアリング	240,000	30.4%	2,500	54.7%	2,500	-10.1%	1,500	84.1%
タクマ	137,000	-6.6%	10,400	-0.7%	11,000	-0.3%	7,600	0.9%
レイズネクスト	133,000	-8.9%	7,800	-24.9%	8,000	-24.9%	5,150	-29.9%
メタウォーター	135,000	1.2%	8,500	-21.8%	8,500	-23.1%	5,800	-11.3%
太平電業	127,000	-0.6%	7,000	-5.4%	8,800	5.7%	5,700	1.5%
富士古河E&C	82,000	10.6%	6,000	1.4%	5,980	1.0%	3,950	1.2%
田辺工業	39,000	2.3%	2,300	-13.3%	2,350	-14.3%	1,600	-8.8%
合計	1,939,000	3.8%	103,500	-6.5%	106,430	-8.0%	71,400	8.6%

※「収益認識に関する会計基準」などを適用するため業績予想の対前期増減率を公表していない日揮についても単純計算で対前期増減率を記載している

<お問い合わせ先>

ヒューマンリソシア株式会社

「建設HR」編集部 E-mail : hrouken@athuman.com

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア1階

URL : <https://kensetsu-hr.resocia.jp/>